

分かりやすい 情報提供を！

結城 繁 議員

問 市の広報では、市民一人当たりに換算した決算報告を一般会計のみ掲載。市が借りたお金に関しては、特別会計も含まなければ、正確な情報提供にならないのではないか。

財政部長 分かりやすく知らせることを重視している。市債残高は、来年度以降、普通会計ベースで残高等を載せていきたい。

問 台風18号では、土砂災害の危険が高まったとして、市内全域に避難勧告を出したが、部分的な勧告をした市もあった。他市との違いは。

総務部長 前日からの大雨警報に加え、当日の朝には竜巻注意報が発令された。土砂災害と竜巻の二つの災害が複合的に起こる可能性があるかと判断し、市内全域に勧告を出した。

問 今回の台風18号の避難勧告等の対応には、市以外でもさまざまな課題が残り、空振りしても良いというわけにはいかないと報道されている。市の今後の対応は。

答 災害対策をするたびにさまざまな課題が新たに出てきている。それらを踏まえて、今後も情報を正確

に、いかに早く市民に伝えるか、新しい手段も含めて調査・研究していく。

問 具体的にどのような対策を行っているのか。

総務部次長 統一したハザードマップを作成している。今回の台風で浮き彫りになった課題があるので、対応していきたい。

藤代駅北口整備

赤羽 直一 議員

問 藤代駅北口整備に関する調査の経過と結果は。

都市整備部長 駅の利用者の動向として、自動車・自転車の交通量を調査した。北口と南口の利用者は約半数ずつであり、徒歩と自転車が非常に多かった。

問 北口には危険な狭い道路があり、整備は待ったなし。調査結果を踏まえてどのような方針で整備していくのか。

都市計画課長 自転車・自動車駐車場、送迎乗降場などの程度必要になるか。周辺の民間自転車・自動車駐車場の現況調査を踏まえた上で、駅北口に行く道路はどこが安全な経路か、さら

にどの程度の幅員で整備するかなどの方針を盛り込んだ計画を策定していく。

問 駅の階段が、利用者の多い宮和田方面からの動線

に対し逆に付いている。そのため、人が多いときは、階段下の歩道ではなく道路を歩かざるを得ない状況になっている。階段の付け替えの予定はあるか。

都市整備部長 自転車駐車場の位置が階段の反対側にあるのも原因の一つと考える。自転車駐車場の位置は現在の場所が最適かと思うが、この点も考慮しながら昇降口も検討する。

問 合併特例債をこういふところに使うべきでないか。

市長 藤代駅の安全性、快適性、未来に向けた明るさが出てくるよう前向きに検討していく。



JR 藤代駅北口階段

介護保険制度

加増 充子 議員

問 平成27年4月より制度が改定されるが、要支援者

についてどのような取り組みを考えているか。

健康福祉部長 訪問介護は、NPO、ボランティアの関係も含めていろいろな方法があるので、これから考えたい。通所介護は、訪問介護との連携も含めて、今ま

でできるよりに考えていく。

問 特別養護老人ホームの利用が要介護3以上と利用できるようにしてほしい。

健康福祉部参事 要介護3以上に限定となつていますが、やむを得ない事情により施設以外での生活が著しく困難な場合は、特例的に入所が認められる。

問 地域包括支援センター（※）は直営でやってきたが、今後地域を広げて、業務委託することだが、委託の応募はあったのか。

答 12月3日現在で応募はない。

問 民間となれば採算がとれるかという問題がある。応募がなければ直営でしっかり拡充していく考え方を持ってもらいたい。

答 一般職員5人、非常勤職員5人で頑張ってきた。直営方式で続けるとすれば、人員確保が急務であり、13人の専門職員をそろえるのは難しい。委託先がきちんと運営できるようにするのが使命だと思つている。

問 介護保険料について、自治体が努力しても限界がある。国庫支出金の増額を国に求めるべきでは。

市長 介護の財源をしつかりと国に持つてもらいたいと思つている。

※地域包括支援センター：高齢者のための総合相談窓口として、65歳以上の方を対象に、社会福祉士、主任ケアマネジャー、保健師などの専門職が連携を図り、個人に合わせた介護・医療・健康・福祉などのサービスを提供している。市では高齢福祉課内に設置しているが、これに加えて平成27年度以降に四つの地域包括支援センターを市内の各地域に設置する予定。

シティーセールス戦略

飯島 悠介 議員

問 人口減少に向き合うワーキングチームの具体的な取り組みについて。

政策推進部次長 若手職員13名、公募の委員3名で構成され、若手職員の視点から意見を出す。社会増減、自然増減の二つの視点から人口増加策を考えている。

問 ワーキングチームの最終的なゴールは。

答 27年3月までに人口増案の策定を目指している。

問 マーケティング視点で市の強みをどのように捉えているか。

政策推進部長 スマートウエルネスとりでの推進、中心市街地の活性化、ゆめみ野の区画整理事業、さら

このたびの常磐線の東京・品川駅乗り入れ期待される施策が幾つもある。これらを踏まえ、総合計画、基本構想を練り上げたい。

問 シティーセールス戦略の観点に基づき、事業を組み立てていくことは価値があり、事業体系を整えていく必要があると考えるが。

答 先進地を調査し、シティープロモーションを担当する部署の設置を含めて検討していきたい。

問 シティーセールス戦略プランを立ち上げる上で、軸となる長期的なビジョンを設定してはどうか。

市長 良いものを作りたい気持ちがあり、シティープロモーションの組織も作りたいたいと思つている。組織を作る上で、そこにかける心意気が確かな人に、どのような動きをしてもらうのかも含め考える必要がある。

